

ツイッター和歌（二） 多谷昇太

気を付けて赤頭巾ちゃん深夜の街だ…心尽くしの夜のシンデレラ

ツイッターに写真付きで和歌をアップしています。最初に和歌を入れて次にこれに合う写真は無いものかとフォトACなどで検索するのですが、その際に当該和歌とは関係なく「おっ、これは」と感心する写真を時々見かける。下の写真もそれに当たりその写真から逆に啓示を受けて和歌を詠んだりもします。

思えばこれと同じ塩梅で拙小説「渋谷少女A」を思い立ったのだし（往時家出して渋谷界限に屯する少女たちのニュースが話題になった）、拙映画シナリオ「葵の心」に至っては青江三奈の「木屋町の女」を聞いてピンと閃いたものがあつた分けです。この様に各芸術からニュースに至るまで互いに啓蒙・共鳴し合つて己が作風を高めるのは非常に意義あることと存じます。（※因みにこの歌の起草時には吉祥寺におけるお針子さんへの通り魔事件や、川崎・梶ヶ谷の地下道で起きたOLへの通り魔事件などを想起しました。いずれも



その不合理極める悲惨さに心を痛め、痛憤に駆られたものです

夜を通しなどは灯る部屋灯り怪奇の部屋と人は見るらむ

「ボロ団地の私の部屋は夜通し灯が灯り消えることはない。「何、あの部屋？」と近所で評判だろう。その分はビデオで自撮りをしながら寝てる(?)から。ストーリーカードもの睡眠妨害の騒音とその「被害者」たる私を証拠撮り。18年間続く…」

右がツイッターに掲示した和歌と添え文です。目下の私の最も多い歌題は「あおむしさん」の「人生歌集」にある通り、私に対する延々18年間に及ぶヤクザどものストーリー行為：と相なります。私にとって日々まつこと、迷惑を極め、悲惨を極めます。これが一軒家が連続屋敷町での出来事なら即警察通報、即逮捕となるでしょうが、貧相階級の共同住宅となるとこうはまいません。近隣トラブルなど一通報するなどはかり応じてもらえない。近隣トラブルどころか18年に及ぶ集団ストーリー被害なのですが警察は知らぬ存ぜぬです。増してこのストーリー行為の仕掛け元が企業家にして財産家であるならばそれだけで免罪符を被

るようです。財・官・暴のトライアングルの内にはすべては黙殺されます。現にモリカケや電通に象徴された利権たかり構造など、いくら糾弾されても安倍後継たる管内閣誕生の内にはすべては黙殺されているではありませんか。尤も糾弾側も上級国民なので斯くマスコミ等で騒ぎ立てられてはいるのですが…。

日光の三猿指向や「今だけ、金だけ、自分だけ」が覆う「この世は忍土」と自覚してはいますが、作家信条(↑私も一応作家?)としては肯んじ得ません。それが拙著「一葉恋慕」を綴る所以です。



あともなき庭の浅茅にむすばほれ露の奥なる松
虫のこゑ
―式子内親王

「式子恋歌」（私が作詞、どなたか作曲を…）

汚れなき 花のいのちを捧げにし

されば神よ 斉宮（いっき）の神よ

早もや我を解き給え 放しませ

式子は人と 恋がしたいのです

恋うれども 衆生済度の人は来ず

されど君よ 頼むは君よ

さりとして我を見捨つるな 女犯（によぼん）とて

式子の心 真でございます

春夏か 秋冬なるか知りもせず

今は一人 久しく一人

思い余れど何しようぞ すさぶまま

式子はただに寂しゅうございます

皇女であつても時に政変・政情の内に幽閉され孤独
の内に見捨てられるようです。まして庶民であれば

種々其々に被る世の無体の内に、いったいどれほど多
くの人々が無念の涙を強いられていることでしょうか。
「令和」は「冷和」ではないかと思えるほどの上級国
民だけの世となつてまいりました（自殺者の急増）…。

